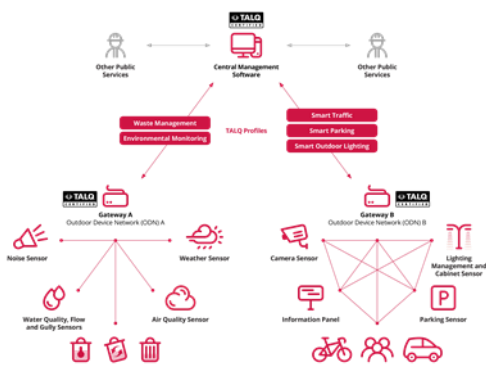


プレスリリース

## スマートパーキング、交通、および環境モニタリングの相互運用性の向上

TALQ コンソーシアムが、スマートシティプロトコルの 2.4.0 版を公開

米国ニュージャージー州ピスカタウェイ - 2022 年 2 月 17 日 - スマートシティデバイスネットワークのグローバル **OpenAPI** インターフェース規格であるスマートシティプロトコルを開発した **TALQ** コンソーシアムが、プロトコルの新版を公開した。2.4.0 版の仕様書のリリースにより、ソフトウェアプロトコルの進化は続き、環境モニタリング、スマートパーキング、および交通など複数の新しいプロファイルが追加された。最新の **TALQ** プロトコル 2.4.0 (データモデルおよび API 定義の双方) は、**GitHub** で公開されており、無償で利用できる。全てのアップデートは、異なるシステムの相互運用を可能にし、スマートシティへの投資決定を容易にすることを目的としている。



TALQ コンソーシアムは、GitHub リポジトリを更新し、スマートシティコミュニティ内で最新のプロトコルの 2.4.0 版を共有した。今回のプロトコルリリースでは、TALQ 会員企業によって選ばれ、優先順位が付けられた 3 つのスマートシティプロファイルが新たに追加された。今回、TALQ 仕様書には、環境モニタリング、スマートパーキング、スマート交通マネジメントのプロファイルが追加された。

### スマートモビリティとスマートシティの持続可能性

環境モニタリングに関しては、新しいプロファイル機能により、TALQ の実装者が、騒音、大気値、風、降水、日射、雲、水流、水質、ガス、および他の値をモニタリングする個々のソリューションのモデル化を実行できる。粒子状物質センサー機能など、他の仕様書内の既存機能を、多くのプロパティで拡張することで改良している。このように、最新プロトコルの 2.4.0 版は、スマートシティにおける環境保護と持続可能性を促進する非常に価値ある一歩となる。

最新の TALQ プロトコルは、交通量や駐車場の状況をセンサーやカメラで監視するだけでなく、それらに関連する情報パネルを制御する機能を提供する。

プロトコルの継続的な充実と進化により、スマートシティ・サービスの全ての重要な側面が、確実に包括および包含されます。TALQ 認証のスマートシティアプリケー



ションを選択することで、ベンダーロックインが回避され、異なるメーカーのシステムの相互運用性が保証されます。

プリント可能な画像は次のリンクでダウンロードできます  
<https://www.talq-consortium.org/news/presskit/>

#### TALQ コンソーシアムについて:

2012 に設立された TALQ コンソーシアムは、異種環境のスマートシティアプリケーションをコントロールし、モニターするために、グローバルに受け入れられる管理ソフトウェアインターフェースの規格を確立しました。TALQ スマートシティプロトコルは情報交換のための仕様で、さまざまな製品やシステムへの実装に適しています。このようにして、さまざまなベンダーからの中央管理ソフトウェア(CMS)と屋外デバイスネットワーク(ODN)間の相互運用が可能になり、1つのCMSで都市または地域のさまざまな部分にある異なるODNを制御できるようになります。

TALQ は現在、約 50 のメンバー企業からなるオープンな産業コンソーシアムです。

詳しくは、[www.talq-consortium.org](http://www.talq-consortium.org) でご覧ください

#### 認証された TALQ 準拠製品(TALQ バージョン 2):

##### 中央管理ソフトウェア(CMS):

- BeeZeelinx による CityLinx、フランス
- Capelon による City Vision、スウェーデン
- CGI による IBOR、オランダ
- Dhyan による StreetMan、米国
- Flashnet による inteliLIGHT CMS、ルーマニア
- Itron による SLV CMS、米国
- LED Roadway Lighting による SmartLinx、カナダ
- LuxSave による LuxSave Streetlight CMS、スウェーデン
- Paradox Engineering による PE Smart CMS Neptune、スイス
- Quantela による LightingGale、米国
- Schröder による EXEDRA、ベルギー
- SICOM による CityMESH CMS、チリ
- Signify による PLANet Telensa、オランダ
- TVILIGHT による CityManager、オランダ
- Uvax による Smart Firefly、スペイン
- Wellness TechGroup による WeLight Manager、スペイン

##### 屋外デバイスネットワーク(ODN) / ゲートウェイ:

- Bouygues による Citybox、フランス
- Flashnet による Flashnet IoT プラットフォーム、ルーマニア
- Itron による SELC ゲートウェイ、米国
- Itron による SLV ゲートウェイ、米国
- LACROIX による SmartNodes、ベルギー
- LACROIX City による Tegis、フランス
- Lucy Zodion による Ki、英国
- LuxSave による LuxSave Streetlight ゲートウェイ、スウェーデン
- Mayflower による TALQ ゲートウェイを組み込んだ Mayflower CMS、英国
- NEXIODE による WixLi Portal ゲートウェイ、フランス
- Paradox Engineering による PE Smart ゲートウェイ、スイス
- Quantela による NeaSky、米国
- REQUEA による Requea Gateway、フランス
- Schröder による EXEDRA、ベルギー
- Schröder による Owlet IoT、ベルギー
- SICOM による CITY ゲートウェイ、チリ
- Signify による Interact City、オランダ
- Smartnodes によるアクセスポイントシステム、ベルギー
- ST Electronics (情報通信システム)による AGIL IoT Platform、シンガポール



- ST Engineering Telematics Wireless による T-Light ゲートウェイ、イスラエル
- Trilliant による Trilliant TALQ ゲートウェイ、カナダ
- Uvax による CA-13、スペイン
- Wittl による Wittl TALQ ゲートウェイ、フランス

プレス窓口:

TALQ コンソーシアム

Ms. Eva Jubitz

445 Hoes Lane, Piscataway

NJ 08854, USA

E メール [eva.jubitz@talq-consortium.org](mailto:eva.jubitz@talq-consortium.org)

インターネット [www.talq-consortium.org](http://www.talq-consortium.org)